

【研究課題名】 有益な禁煙指導法確立のためのゲノム薬理学的研究

【研究倫理委員会承認番号】 686（平成28年9月1日 大阪大学承認）

【研究実施機関名】

- 大阪大学大学院薬学研究科 臨床薬効解析学分野
- 同 大学 同 研究科 Pharm.D. 教育研究推進ユニット
- 公益財団法人 東京都医学総合研究所

【研究目的】 ゲノムワイド関連解析及びエピゲノムワイド関連解析を実施し、ニコチン依存形成、ニコチン離脱症状及び禁煙補助薬による副作用発現に関連する遺伝子を探索し、個人に適切な禁煙治療法の確立と応用を目的としています。

【研究対象試料・情報】 禁煙外来受診時に、臨床研究（研究課題名：「禁煙補助薬の個別化適正投与法確立のためのゲノム薬理学的研究」、大阪大学研究倫理委員会承認番号：190及び486）について、主治医又は研究担当者より、遺伝子解析に関する説明文書を用いて十分な説明を受けた際に、将来の研究に対してもゲノム試料・情報の使用に対して同意を得ている方のゲノム試料・情報を用います。

【研究方法】 研究対象試料のゲノム解析結果と情報（禁煙治療時に収集した臨床情報；性別、年齢、バイタルサイン、喫煙及び禁煙状況、禁煙治療の方法）との関連について調べます。ゲノム解析は、共同研究先である公益財団法人東京都医学総合研究所（以下、「医学総合研究所」）において実施するため、解析用試料を医学総合研究所に大阪大学から提供します。提供方法について、大阪大学薬学研究科の研究担当者が、医学総合研究所へ直接搬入します。

【試料・情報を使用する管理責任者及び担当者】

大阪大学大学院薬学研究科 藤尾 慈（責任者）、前田真貴子（担当者）
医学総合研究所 池田和隆（責任者）、西澤大輔（担当者）

【研究の意義】 本研究を実施することにより、ニコチン依存形成機序の解明及びメカニズムに基づく新たな禁煙指導法や治療法の可能性を提示し、科学的根拠に基づく個人に適した禁煙指導を実施することによって、喫煙者の禁煙達成率が向上し、国民の健康増進が期待できます。

【個人情報の取扱い】 個人情報は、試料収集を実施した医療機関において匿名化された後に本学に提供されています。さらに、本学において、個人情報分担管理者が、大阪大学薬

学研究科臨床薬効解析学分野内において保管番号を付した後に、医学総合研究所に提供し、解析を行います。診療情報については、パスワードを設定するなど、盗難や情報漏洩防止に向けた施策を実施しています。万一、情報が漏洩した場合であっても、情報から個人が特定できないように、被験者の個人情報を完全に保護することに努めています。また、研究成果を第三者（医学専門誌や学会など）に公表する際には、イニシャルなどプライバシーに関する情報はいっさい公表しません。

【問合先・責任者】 大阪大学大学院薬学研究科臨床薬効解析学分野 藤尾 慈
電話番号 06-6879-8163

- ☆ 当該研究の対象に該当する試料及び情報を提供された方で、研究への参加をご同意いただけない場合は、上記の問い合わせ先までご連絡ください。対象者が識別できる試料・情報については、利用又は他の研究機関への提供を停止いたします。